



枕崎産かつお節製法伝来300年

枕崎産かつお節製法伝来300年

一緒に盛り上げよう！

枕崎水産加工組合が
記念ジャンパー・かつお節削り器を販売

かつお節生産量日本一を誇る枕崎に現在の製法が伝えられ、今年で300年。枕崎水産加工組合では、かつお節製法伝来300年をPRし、かつお節の消費拡大を図るため、オリジナル商品を販売します。

オリジナルジャンパーを着用し、枕崎市全体でムードを盛り上げましょう。

かつお節は削りたてが最も風味、旨みがありおいしいと言われています。高級木箱特別仕上かつお節削り器で、本格的な削りたてのかつお節をご家庭で楽しみませんか？

特注商品ですので販売数量にも限りがあります。早めにお申し込みください。

■枕崎水産加工業協同組合 TEL72-3331



3役行司「第九代式守與之吉」直筆
オリジナルジャンパー
記念価格 2,000円



高級木箱特別仕上
かつお節削り器
記念価格 4,000円

★セット購入の場合、5,000円★

南浜館に行こう！

申込み・問合せ
南浜館 TEL72-9998
月曜日休館

ロータリークラブの夕べ ～琴とハーモニカの演奏会

本市出身で、現在東京を中心に幅広く活躍している箏曲家・立石洋子さんの琴演奏、また、1995年史上最年少で「国際ハーモニカ・チャンピオンシップス」復音ソロ部門において優勝し、日本ハーモニカ界のホープとして期待されている茨城県出身の高橋早都子さんの演奏会を南浜館で開催します。

期日 4月14日(土)
午後5時30分開場・6時開演
会場 南浜館(第2展示室)
入場料 一般2,000円、高校生以下1,000円(全席自由)
主催 枕崎ロータリークラブ
共催 市教育委員会

「いきいき心の表現展&遊び展」

「親子スケッチ教室～吹上浜海浜公園」参加者募集

暖かい春の陽ざしの中で、親子でスケッチを楽しみませんか。

期日 4月22日(日)午前9時～午後3時 ※雨天延期

会場 吹上浜海浜公園(南さつま市)

対象 園児、児童、生徒、保護者(子ども会の引率者等でもかまいません)
集合場所 南浜館へ9時までに(バスで会場へ)。自家用車ご利用の方は、海浜公園内売店前へ9時30分までに。

準備するもの 筆記用具、クレヨン・絵の具、昼食など(画用紙、画板は主催者で準備)

講師 関好明(南浜館長)

参加料 無料

日程 午前9時南浜館発～9時30分
分会場でスケッチ～(各自昼食)～午後2時合評～午後2時30分
分会場発～午後3時南浜館着

申込締切 4月21日(土)午後5時まで(定員40名程度)

※バスへの乗車希望の方は、定員の関係がありますのでお早めにお申し込みください。

別府保育園の子どもたちの、のびのびと描いた絵画作品や、粘土を使って思い思いに創作した作品を展示します。

また、園での子どもたちの様子などを写した写真も展示します。

会期 3月6日(火)～18日(日)

会場 南浜館(市民ギャラリーほか)

入場料 無料

主催 別府保育園

枕崎の野鳥展

県立博物館のご協力により、枕崎でも見ることのできる野鳥を、標本やパネル展示でご紹介します。ウグイス、ハヤブサ、カツオドリなど様々な標本約30点を展示します。

会期 3月20日(火)～4月1日(日)

会場 南浜館(市民ギャラリー)

入場料 無料

主催 市教育委員会

協力 県立博物館

インフルエンザを予防しよう

インフルエンザは通常、初冬から春先にかけて毎年流行します。寒さは一段楽しましたが、まだ流行することが予想されますので、次のことに注意して予防しましょう。



■感染
患者の咳などから空気中に拡散されたウイルスが、鼻腔や口から気道に吸入されることによって感染します。

■かかったら

①単なる風邪だと考えずに、早めに医療機関で受診して治療を受けましょう。

②十分な睡眠をとることが大切です。また、安静にして十分な休養をとりましょう。

③乾燥は、インフルエンザウイルスが増えるのに最適な条件です。室内の湿度を適度に保ちましょう。

④脱水症状を抑えるために、水やお茶などで十分な水分補給に努めましょう。

⑤熱が下がってもふり返りたります。5日間以上、他の人に感染させないためにも、治っても1～2日間は様子を見ましょう。

⑥流行する前に、早めに予防接種を受ける。

■症状
インフルエンザにかかる

と39度以上の発熱、頭痛、関節痛などの全身症状が強く、併せてのどの痛み、鼻水などの症状もみられます。さらに、気管支炎、肺炎などを併発し、重症化することが多いのもインフルエンザの特徴です。

■予防
①十分な栄養と睡眠をとる。

②外出後は、手洗いやうがいをする。

③なるべく人ごみを避ける。

④室内を乾燥させない。



がんばっています！ 枕崎子ども太鼓海童

宝くじの支援で太鼓も充実



「枕崎子ども太鼓海童」は、火の神太鼓・乙女太鼓の後継者育成と和太鼓のすばらしさを多くの子どもたちにも知ってもらおうと、平成17年4月に結成。現在、幼児・小学生の会員が11名で、4名の指導者のもとで、週1回の練習を一生懸命頑張っています。

指導者で代表の平田寿一さんによると、太鼓の技術向上はもろろんのこと、礼節や常識的なことなど、太鼓を通して身につけてもらいたいと考え練習を行っています。

今は基礎からしっかりとやっている状態で、まだ公演

■宝くじ助成で太鼓を購入

宝くじは文化振興事業や「ミニミニ助成事業」など各種の事業を実施・支援しています。この子ども太鼓の太鼓購入について、次のとおり、助成を受けられています。

○宝くじ助成で購入した備品
長綱太鼓2鼓、カバ12枚、コーブ太鼓2鼓、太鼓台2台、カバ12枚、ポルト太鼓3鼓、立ち台3台、座り台3台、カバ13枚

宝くじ助成

健康センターから